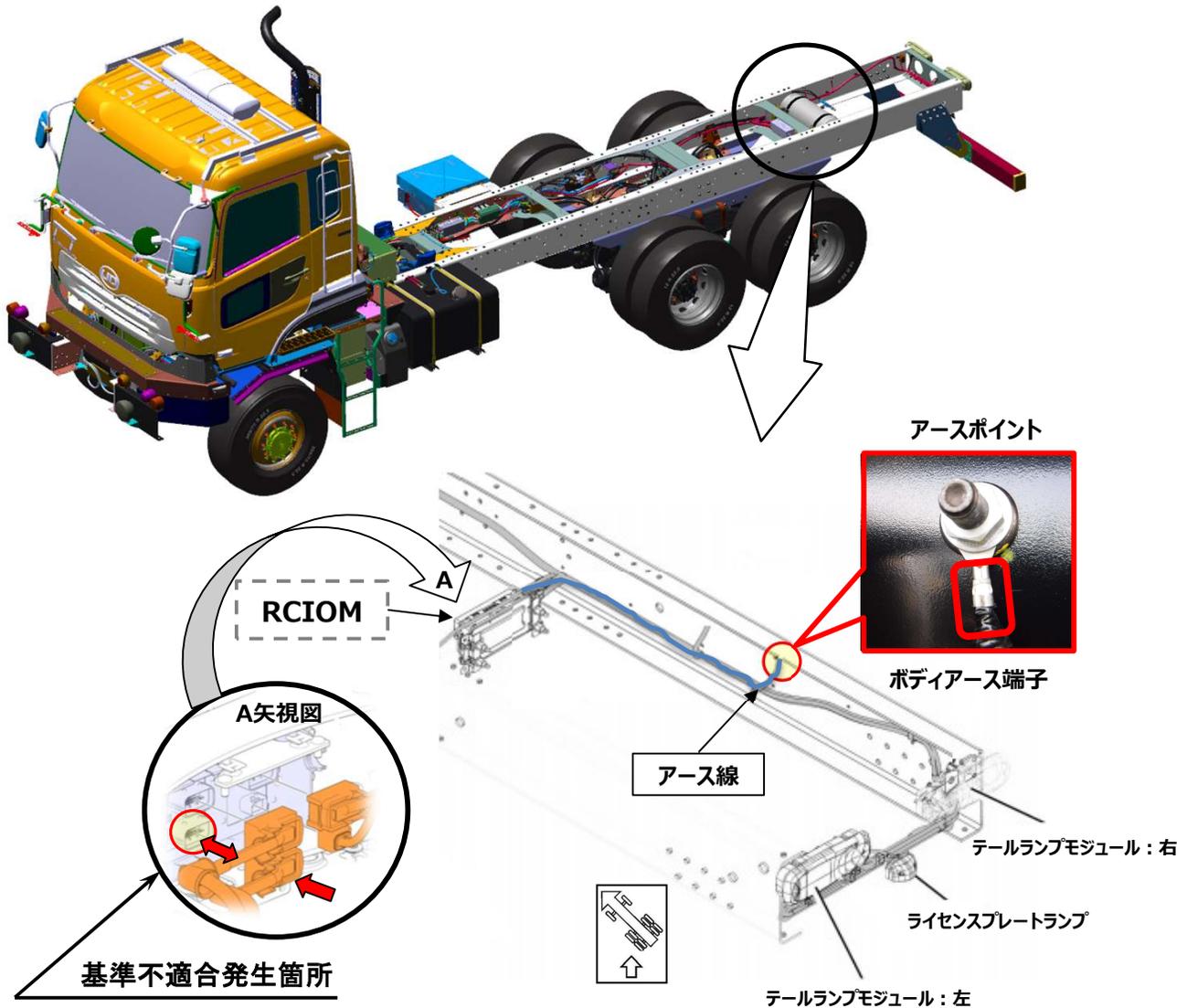


改善箇所説明図



除雪車両（総輪駆動車）において、リアシャーシ入出力モジュール（RCIOM）に接続するハーネスのボディアース端子部の防水処理が不適切なため、雨水または雪解け水等がアース線に浸透し RCIOM接続コネクタ内を腐食させることがある。そのため、導通不良または短絡により運転席のマルチディスプレイモニターに警告メッセージが表示され、テールランプ類が不点灯となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、アース線を対策品に交換する。また、RCIOM接続コネクタを点検し、腐食状態が酷い場合はハーネス全体及びRCIOMを新品に交換する。

対策品の準備に時間を要するため、暫定措置としてアース線のボディアース端子部にブチルテープで防水処理を実施し、対策品の準備ができ次第、恒久対策を実施する。なお、RCIOM接続側ハーネスコネクタを点検し、腐食状態がみられる場合はコネクタを新品に交換する。

注： は、交換する部品を示す。

識別：改善済車両には故障診断ツール接続コネクタに黄色ペイントを塗布する。